

社会福祉法人 羽黒百寿会 役員等紹介

理事長

齋藤 敬
(中屋)

常務理事

國井儀昭
(松原町)

理事

武田 功之(下長屋町)

齋藤 源一(大口)

遠藤 勇(川代山)

上林 正幸(仙道)

齋藤 祐子(西荒川)

監事

岡部 明(楯東)

原田 敏美(八日町)

評議員

天野 俊秀(桜ヶ丘)

百瀬 ゆり(上野新田)

岡部 富美(楯東)

五瓶 忍(町屋)

寺岡 儀平(桜小路)

富樫 茂秀(上長屋町)

富樫 正井(狩谷野目)

榎本 光男(楯東)

苦情解決 第三者委員

岩城 一重(黒瀬)

山口 弘男(仙道)



令和
6年度

公益財団法人

羽黒育英会奨学生を募集します!

大学・短大・専門学校に無利子の奨学金を貸与します。
羽黒育英会・羽黒百寿会は羽黒地域に貢献する若者を応援します!

奨学資金貸与制度の概要

▶ **奨学金**・・・月額4万円(年額48万円)を正規の在学期間中に貸与

●奨学金は3ヶ月分をまとめて(5月・8月・11月・2月)指定口座に振込みます。

▶ **償 還**・・・奨学金終了の年から年2回(6月・12月)貸与期間の倍数年で無利子償還

●償還金は、後輩奨学生の奨学金として活用されます。

●大学院進学等、状況によっては猶予を受ける事もできます。



奨学生募集の詳細は、当会ホームページをご参照ください。もしくは、事務局までお問い合わせください。

ホームページアドレス <https://www.haguro-ikueikai.jp>

募集期間 令和5年8月1日 ~ 令和6年3月10日

予約申し込みの方は、住所・氏名・電話番号をメールにてお知らせください。

申請書類等について後日こちらからご連絡いたします。

羽黒育英会事務局(羽黒百寿会内) Tel. (0235)62-2233

✉ ikueikai-896@bz04.plala.or.jp

かみじ荘夜勤専門員(介護員)募集!

賃金 1回あたり12,560円~(介護福祉士資格のある方12,900円~)

ハローワーク及びホームページ(<https://www.kamiji.or.jp>)に募集内容が掲載されていますので、ご興味のある方はぜひお気軽にお問い合わせください。ご家族やご親戚、お知り合いの方のご紹介も受け付けております。

お問い合わせ先:かみじ荘総務課まで(ホームページのお問い合わせフォームから可能です。)

子ども達の羽黒地域との交流

大東保育園

花祭り

手向地区の花祭りの前日、池の仲公民館の方から声をかけていただき、公民館に置いてある花祭りのお神輿を見せてもらいました。子ども達は実際にお神輿を担ぎ、「重いんだね」と驚いていました。また、帰りに花祭りの花を頂き、大切に持ち帰りました。当日は雨の中、花祭りの子どもみこしが保育園の前まで来てくれ、「ワッショイ」と掛け声をかけて見せてくれました。



陶芸教室

5歳児の親子卒園製作で保育園の近くにお住まいの羽黒椿窯の勝木さんを講師に迎えて陶芸教室を行いました。子ども達が作りたい物を勝木さんと相談しながらアドバイスをいただき、思い思いの作品を作り上げました。

子ども達は作品が出来上がるのをとても楽しみにしています。地域の方を講師に迎えた事は保護者の方にも好評でした。



いずみ保育園

年長児のぞうぐみでは、地域の働く人々や仕事について関心もてるように「地域探検保育」として企業や施設への訪問見学を行なっております。

今年度は、「松ヶ岡開墾場」と「羽黒のうきょう食品加工」に訪問しました。「松ヶ岡開墾場」では建物の古さにびっくりした子ども達、昔からの建物であることを知りました。自分たちがお世話したカイコの繭が糸になり、きれいな布へと変わっていく工程を学びました。「羽黒のうきょう食品加工」ではたくさんのカブや大根が、漬物になるまでの説明を聞いてきました。「漬物の重石が1トン!!どのくらいの重さなの?」と質問をした子に対して、「お相撲さん10人位かな～」と、わかりやすく答えてくれたそうです。地域を知り、興味を持って見学することで将来への展望に繋がると考えています。



貴船保育園

貴船保育園では、先日5歳児が4年ぶりに「みずばしょう」へ施設訪問に行き、元気に歌や踊りを披露してきました。利用者の方が涙を浮かべながら大きな拍手をしてくれと、子ども達も感激し涙ぐむ子もいました。その場の雰囲気を感じ表現できる、感性豊かな子ども達の姿に私達も感動しました。

これからも地域にある施設訪問を大切に続けていきたいと思っております。



地域の皆様、慰問ありがとうございました



4年ぶりに開催「羽黒すこやかな会」慰問

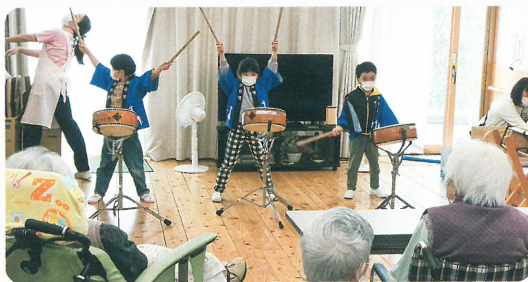
10月19日 新型コロナウイルス5類移行後、約4年ぶりに「羽黒すこやかな会」の方々をお招きし、歌や踊りを披露していただきました。総慰問回数630回目の記念すべき開催となりました。会場内に笑顔や笑い声が溢れ、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

代表の丸山三喜男氏より、「4年ぶりにも関わらず、入所者さん、職員さんの笑顔が有難かった。コロナ渦で大変な時期をよくみんなで乗り越えて下さいました。」と嬉しい言葉を頂戴しました。今後も感染状況を注視しながら、地域の方々と交流する機会を提供して行きたいと思ひます。引き続き、感染対策に職員一同取り組んで行きます。



かわいい姿に元気をいただきました

10月10日大東保育園、10月20日いずみ保育園の年長児の皆さんより、歌と踊りを披露していただきました。かわいらしく元気いっぱいの姿に、笑顔と手拍子で応えていました。中には感激のあまり涙ぐむ方も…短い時間ではありましたが、今後も感染対策を講じ、地域交流の機会を設けて行きたいです。



第54回 鶴岡市高齢者作品展

鶴岡アートフォーラムで9月14日から18日に開催された作品展へ入居者の方々の作品を出展しました。今年度は個人18名、団体14団体319点の出展があり5日間展示されました。作品作りをした入居者の方々もドライブを兼ねて展示会場を見学してきました。

その中で特別養護老人ホームかみじ荘が特別奨励賞を受賞しました。9月18日の授賞式には入居者2名が出席しています。また来年も素敵な作品を出展していただきたいと思ひます。



管理栄養士の地域における出前講話

9月26日、羽黒町松原町において管理栄養士による講話を地域の高齢者の皆様を対象に行いました。

「今日からできる健康長寿の勝ちごはん!」と題し、加齢による筋肉量の低下とそのリスク、筋肉量維持に必要な栄養素と食材などについて説明し、1日3食、食べることの大切さを伝えました。参加した方々からは、「管理栄養士から専門的な話が聞けて良かった。」「普段から運動を心掛けているが、食事の大切さについて再認識する事ができた。」などの感想をいただきました。

今後も継続して地域の皆様に情報発信をしてまいります。



デイサービスセンターかみじ荘

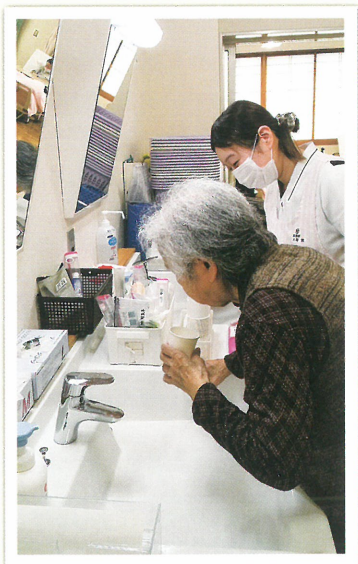
老化という【敵】と戦うために、筋肉量、筋力を落とさないための適度な運動、バランスの良い食事、趣味や社会活動への参加などがあげられます。

また、脳を最大限に使う、脳は使わなければ老化します。使えば使うほど若さを維持することができます。それらを叶える場所が、デイサービスセンターかみじ荘での一日と私たち職員は考え、毎日取り組んでいます。私たちと一緒に老化と戦いましょう。

ご利用をお考えの方は、是非、一歩前進、相談してください。皆さんの歩行をアシスタントしてくれる、歩行器を新しく購入しています。歩行をサポートしてくれる仲間です。



口腔ケアには器質的口腔ケアと機能的口腔ケアがあります。器質的口腔ケアとは口腔内の菌が引き起こす歯周病や誤嚥性肺炎になるリスクを軽減します。機能的口腔ケアとは食べたり、話したりする口の動きの維持や回復を目指すケアです。口腔内を良好な状態に保つため、昼食後に口腔ケアを実施しております。



デイサービスでは皆様に楽しく過ごして頂けるように、様々な行事を企画しています。10月に行われた運動会では2チームに分かれて3種目を競い合い、職員と一緒に楽しい時間を過ごしました。



認知症カフェを開催しました!



10月3日(火)羽黒コミュニティセンターにて認知症カフェ「ちょっとござへ」を開催しました。ボディビルジムパワーゲート代表伊藤祐輔氏をお迎えし、「JOSANEぐ(じょさねぐ) 体力&能力アップ」とのテーマで運動を交えて講演をしていただき、頭も身体も心も活性化することができました。お話しも大変興味深く参加者の皆さんより「素敵なお話を聞くことができ良かった」という声が聞かれました。「人生のあ・い・う・え・お(愛・命・運・縁・恩)を大切にしましょう」という先生の言葉がとても心に染み込んだ思い出深い1日になりました。

来年度も、認知症がある方・介護している方・興味がある方等、年代問わずどなたでも気軽に参加できるカフェを開催する予定です。皆様のご参加心よりお待ちしております。

《 認知症カフェの様子 》



認知症予防セミナー(羽黒百寿会地域貢献事業)を開催しました

11月24日(金)羽黒コミュニティセンターにて『認知症予防セミナー』を開催しました。山形県立米沢栄養大学健康栄養学科の加藤守匡教授より「楽しくからだを動かして、目指せ健康長寿」というテーマで講演していただきました。講演の中で、山形県スポーツ県民歌に合わせて「タンタンタッチ体操」を参加者全員で行い適度な運動が認知症予防に効果があることを実感することができました。

認知症は誰にでもおこる可能性のある病気ですが他人ごとではありません。今後も地域包括支援センターはぐろでは認知症について地域で学ぶ機会を設けていきたいと思っております。不安を軽減し、これからの暮らしに備えるために地域で認知症について正しい理解を深めましょう。

《 認知症予防セミナー 》



「地域包括支援センターはぐろ」は羽黒地域にお住いの高齢者の皆さんの総合相談窓口です。

毎日の生活の中で何か不安なこと、困っていることはありませんか?

電話・来所・訪問等ご希望の方法で対応させていただきます。相談は無料です。

どんな些細なことでも大丈夫です。おひとりで悩まずお気軽にご相談下さい。

地域包括支援センターはぐろ TEL 64-8281



曹洞宗山形県第三宗務所婦人会様 寄贈ありがとうございました

曹洞宗山形県第三宗務所婦人会より、手作り雑巾 140 枚を特別養護老人ホームかみじ荘へ贈呈の申し出があり、令和 5 年 11 月 13 日(月)、かみじ荘にて贈呈式が行われました。寄贈いただきました雑巾は、入居者・利用者の為、清掃等に活用させていただいております。

寄贈していただきました曹洞宗山形県第三宗務所婦人会の皆様には、心からの御礼を申し上げます。

